

江商連ニュース

江東区商店街連合会機関紙



平成14年5月 発行
 江東区商店街連合会
 広報部
 情報ネットワーク部
 江東区東陽4-5-18
 江東区産業会館2F
 TEL 3645-1231
 FAX 3645-1150

元気の出る研修会開催

三月十日(日)恒例の消費者
 対策事業の一環として元気の
 出る研修会を実施致しました。
 午前七時三十分、江東区役所
 前を出発、一路館山道へと
 向かう。本日は晴天なり。

今回も各商連単組のご協力
 のもと、会員様、各理事長
 様他関係者の方々のご参加
 を頂き総勢七十七名がバス
 二台に分乗、消費者団体よ
 り代表者二名のご参加も頂
 きました。各車中賑やかな
 中、消費者団体代表の田中
 様、老沼様よりそれぞれ車
 中での消費者問題の現状等
 三十分に渡り熱弁を頂き、
 一同大いに勉強になりました。

バスは極めて順調に進み、
 鴨川横須賀中央商店街(振)
 を通り見学するが、ここも
 ジャスコ等の影響とかで今
 一つ盛り上がりを感じられま
 せんでした。やがて日蓮上人
 がゆかりの誕生寺に到着、北
 条時宗を思い合わせ暫し歴
 史の中に身を置き昼食の場所



「小湊ホテル三日月」へと向
 かう。昼食・入浴・休憩の後、
 寛政五年(一七九三年)創業、
 二〇〇年の歴史を持つ小泉酒

造に寄る。千葉県でお酒?と
 異なる感じもしたが温度管理と
 の長い間の苦心があつて今日
 があることを知り、その努力
 に頭が下がる思いがした。結
 局ここでも沢山のお土産を買
 って行く人が多い。次の「ひ

ものや」へも寄つたがここで
 もお土産を買ってしまった。
 不景気で財布の紐は固い様
 のだが、旅に出ると気が和む
 のかも知れない。最後に海ほ
 たるに寄つた。まさに東京湾
 上に浮かぶ要塞といった感じ
 がしないでもないが、海ほた
 るとはうまい名前を付け
 たなあと思わず感心をし
 てしまった。海の真ん中
 のせいかもしれない風な
 ので屋上には短時間、後
 は館内の各お店をぐるぐ
 ると回つた。きれいなお
 店がいっぱいで、見学者
 が多いこと、バスはどん
 どん来るし、乗用車もく
 るくる。何でこんなに来
 るんだらうと思ひながら
 そこにいる自分を考えた
 らおかしくなってしまつ
 た。

とにかく一人の落伍者
 もなく、怪我人もなく無
 事に帰着できました事に大い
 に感謝すると共に、次回も大
 勢の皆様のご参加がある事
 を念じつつ帰路につきました。
 どうも皆様ありがとうございました。
 事業部担当部長 石井誠一

..... 平成14年商業統計調査(卸売・小売業)の実施についてのごお願い

経済産業省では平成14年6月1日現在で商業
 統計調査を実施します。この調査は全国の卸売・
 小売業を営む事業所を対象とし、商業の実態を明
 らかにすることを目的としています。江東区では
 約5700、全国では約200万の事業所が対象となりま
 す。調査の結果は国や都道府県、市区町村におけ
 る商業の育成、中心市街地の活性化などの施策を
 進める上での重要な基礎資料として多方面で利用
 されるだけでなく、個々の事業所が経営指針を作
 る際にも役立っています。

調査にあたっては商業統計調査員が5月下旬に
 事業所を直接訪問し、調査票を配布して必要な事
 項を記入していただき、6月初旬に収集するという
 方法等で行います。

提出された調査票は統計法により厳密に秘密が
 守られ、統計作成の目的以外には一切使用致しま
 せんので皆様のご協力をお願い致します。

「問い合わせ先」
 江東区区民部地域振興課統計調査係
 電話 3647 - 4965(直通)

江東区商店街連合会は四月二十三日、江東区長及び区議会議長に対しJR・小名木川貨物駅跡地の再開発問題で左記の通り要望書を提出致しました。以下その全文を掲載致します。

JR・小名木川貨物駅跡地開発に伴う 大規模商業施設計画見直しの要望

平素は、当江東区商店街連合会(以下、区商連という)に対し、格別なるご指導・ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、区商連は、現在江東区内五十の商店会で組織され、商業振興を通して活力のあるまちづくりと地域社会の発展に協力させて頂いて居ります。

しかしながら、バブル崩壊後の日本経済の長期にわたる低迷のなかで、我々区商連を取り巻く商業環境も悪化の一途を辿り、最早、その存亡も危ぶまれる危機的な状況に立ち入っています。

特にこれまでの大型店の出店は、我々中小小売店の売上を圧迫し、その対応は極めて深刻な事態に落ち入つて居ります。

その事は、現在、区内大型店の出店状況を見ると、

時間の延長が余儀なくされていきます。

このように、商店街は益々厳しい経営環境に迫られています。

一方、健全なまちづくりのために、政府は、『新まちづくり三法』を制定し、平成十二年六月から施行されていますが、この小名木川商業施設計画は、その内の大店立地法適用として、区内第一号となります。

従いまして、この大店立地法に基づく小名木川商業施設の計画に当っては、地域住民には勿論のこと、ある意味では同業者でもある地域商圏内の商店街との対話も積極的に進めることは事業主の社会的使命であると思ひます。

現在、小売業を巡る劇的な環境変化のもと、我々中小小売業は、その地域密着性を十分に生かし、消費者ニーズに答えるため、事業者自身の意識改革と自助努力が強く求められていると認識して居ります。

特に、今後、高齢化が急速に進展するなかで、我々商店街に求められている社会的責務は、歩いて暮らせ

るまちづくり』に寄与する事であり、身近な購買機会を提供することでありませう。

このように、商店街は、まちづくりを進める上での重要な担い手であるとの認識に立てば、商店街の社会的・経済的重要性は、減じるところか益々高まつて行くものと考えられます。

一方、大型店は、生活利便施設としての生活空間から一定の範囲内で存在する施設であるとともに、不特定多数の集客、車の利用度の高さ、物販に係わる大規模な物流など我々中小小売業施設とは物理的にも一線を画することが必要な施設であり、地域の人の流れや都市機能に対し劇的な影響を及ぼす潜在力を有する物であります。

こうした大型店の実態に鑑みれば、大型店の出店に際しては当然ながら駐車場駐輪場、ゴミ処理対策など環境問題への対応及び計画的なまちづくりとの整合性の確保等の観点からも地域

社会との融和と協調を図ることが特に重要であり、大型店への適切な対応と、我々中小小売業の健全な発展

という観点からの強力な行政アプローチが必要と思ひます。

以上のような視点に立つて当区商連といたしましては、次の事項について区当局から行政指導をされますようお願い申し上げます。

- ① 地域住民への説明に当っては、商圏を配慮して広い範囲の商店街に呼び掛ける。
 - ② 地元商店街との共存共栄を図るなかで、売り場面積等の規模縮小及び集客路線の防犯灯設置等の治安確保。
 - ③ 良好な生活環境の保持のための環境整備。
 - ④ 明治通り等幹線道路及び関連道路の交通渋滞発生防止策と交通安全対策。
 - ⑤ 地域特性を配慮し、防災対策としての広場を出来るだけ多く確保する。
- 何卒、我々区商連の切実な願ひが、事業者へ届くようご指導をお願い致しますとともに東京都に対しても意見を申し添えて頂くよう併せてお願い申し上げます。

平成十四年四月二十三日

江東区商店街連合会
会長 幸阪 貞吉

江東区長 室橋 昭殿

2002 経営近代化研修のお知らせ

開催日：六月十六日(日)

〃 十七日(月)

研修地：岐阜県

柳ヶ瀬商店街

研修：ハード・

ソフト開発の件

講師：柳ヶ瀬商店街理事長

森賢二氏他

会場：柳ヶ瀬商工会議所

本年度の経営近代化研修は右記に決定いたしました。昨今の商店界の活動は大変難しくなっております。旧態依然とした運営では通用いたしません。二十一世紀の運営は意識改革が大切です。大店法の撤廃と同時に大型店が積極的に進出して来ています。今や我が江東区でも大型店の売場面積と小売店の売場面積率は八対二の現状です。だからといって大型店が優位に立っているわけではありません。大型店も今や外資系のカルフル・ウォールマートに押されつつあります。私達小売業界は視点を変え大型店では実行できない商戦戦略を

見いだして独自の商法で立ち向かう事が生き残り策であり、活性化に結び付く事だと思えます。そこでこの度江東区中小企業経営診断士の佐藤良司先生をオプザーバーとして同行してもらい、この大型店・小売店のギャップを理解して頂き、六月十九日の常任理事会にて今後の小売店及び商店会の活動について御指導していただく企画を立てております。

私達小売店の武器、共通商品券の活用

大型店との共存共栄について

江東区の集客と回遊性について

江東区臨海部・亀戸の副都心の位置づけ

等々についてご指導頂きました存じます。

以上のような企画で開催いたします。各単組の多くの参加を期待しお願い申し上げます。

江東区商店街連合会

会長 佐藤勝美

江東区商店街ホームページ活用事例

昨年度、区内の4商店街で新しくホームページ(HP)が立ち上がりました。各商店街とも独自ドメインを取得し、商店街及び地域の活性化に取り組んでいますが、ここでは亀戸十三間通商店街(振)の事例をご紹介します。亀戸十三間通商店街ではHPの制作から管理まで全て事業部員3名で行い、情報に関してもリアルタイムに更新できるよう完全な自主制作をしています。又「初心者でも楽しく分かりやすく動かせるホームページ」をコンセプトに内容を工夫し、イベントにおいてもHPを見た人限定の特典を付けたりして、予想以上の反響を得たそうです。その結果、商店街の知名度もアクセス件数も上がりイベントも大成功をおさめることが出来たとの事です。しかし各個店情報が会員数120店舗中27店しか掲載されておらず、HPに関する組合員の意識統一がまだ完全とはいえない状態です。これからは各個店への理解の充

実と亀戸地区の他の商店街や団体のHP管理者と意見交換をする場を設けるなどして「亀戸地区の活性」に向け新しい観点から活性化に取り組んで行くとのことです。このようにHPを作れる人材が各商店街には何人かいるはずですが、まだHPを持っていない商店街の方々はこの人材を発掘してトライしてみたいかですか？情報ネットワーク部にお気軽にご相談下さい。

尚、上記の詳しい資料は、商連事務局までご請求下さい。又、江東区のホームページ制作の補助金申請に関しては江東区役所経済課までご相談下さい。

亀戸十三間通商店街振興組合 <http://www.kame13.com>
 亀戸駅前五ノ橋通り商工会 <http://www.gonohashi.jp/>
 東陽商店街振興組合 <http://www.toyost.jp/>
 高橋商店街振興組合 <http://www.takabashi.jp/>
 情報ネットワーク部 石井正彦

常任理事会 報告

3月19日 (出席26名)

(総務部) 役員任期満了に伴う役員の見直し案

(組織部) 大型店対策

(事業部) 小名木川貨物駅跡地の開発問題

(財務部) 商業まつり感謝セールの見直し案

(財務部)

平成14年度各部事業の見直し案

平成14年度事業計画・予算概要案

(共通商品券発行実務委員会)

(指導部) 共通商品券発行実績と今後の方針案

(総務部) 後継者・経営者研究会実績報告

(総務部) 出張常任理事会研修会実績報告

(厚生部) 元気の出る研修会実績報告

4月19日 (出席26名)

(地域振興課) 商業統計調査説明

(組織部) 小名木川貨物駅跡地開発に伴う大規模商業施設計画の見直し要望案

(財務部) 平成14年度通常総会に向けての予算関係について

(事務局)

外形標準課課税導入反対署名運動の要請

江東区中小企業公社業務の一部変更

商店街連合会事業助成査定通知(総務部) 区商連・区振連通常総会開催概要

(共通商品券発行実務委員会)

共通商品券発行実績と今後の方針案

商店街イベント報告

WANIMORO スタンラリー 「この作品はどなたか」



区以外からも絵画・書道・創作物・心のこもった手仕事作品等、昨年を上回る応募がありスタッフも嬉しい悲鳴と共に対応に追われた。各商店は快く作品の展示に協力し、子供達はスタンラリーの作品を探すのに夢中になっていた。今年には白河地区市街地再開発事業の為に壊される白河アパートを去る人もいて多くの歴史を刻んだ建物と、そこに暮らしていた人達、そして移りゆく商店街を撮った写真の前では、懐かしさにいつまでも佇み会話する姿が印象的だった。

深川資料館通り商店街協同組合

押し入れや



深川資料館通り商店街協同組合
物置に忘れられ眠っているこいのぼりを再び五月の青空に泳がせよとの呼びかけに地元だけではなく近県からも提供の申し出がありスタートした「亀戸・下町こいのぼりまつり」も今年で九回目を迎えました。今年も好天に恵まれ、こいのぼりのトンネルとなつた中央通りを大勢の皆さんに楽しんで頂きました。地元の水神小学校児童の皆さんの「手書きこいのぼり」も好評で、あっ、僕たちの書いたこいのぼりと嬉しそうに見上げる子供達。また同時に開設する「下町の駄菓子屋さん」は戦後間もない亀戸のあちこちに原っぱがあり、子供達が、かくれんぼや「カンけり」「ペーゴマ」で遊んでいた頃の駄菓子屋さんを再現、子供達はもちろん昔を懐かしむ大人達にも例年好評で下町亀戸の五月の名物イベントになっています。

亀戸中央通り商店街振興組合

副理事長 藤村栄三

もんなか桜まつり

深川仲町通り商店街(振)では四月二十日から二十六日までの一週間、「もんなか桜まつり」としてイベントを計画していましたが、三月中旬の時点で桜の満開を過ぎてしまったため急遽タイトルを変更せざるを得なくなりました。「もんなか春のわくわくセール」としてチラシ・ポスターのデザインも変更し、街頭装飾も桜の枝から新緑の花飾りに差し替える事となりました。

イベントとしては各店頭では「ワゴンセール」を行い、門仲いきいきカード加盟店では「ポイント3倍セール」を行いました。同時に「お買物ラリー」として期間中買い物をした加盟店の店印を十店舗分集めると千円分の商店街買い物券を街買物券を呈するラリーも行いました。特に今回は更に抽選で加盟店のPR商品をプレゼントすることとしました。

深川仲町商店街(振)

副理事長 石井紀男



商店街「護美宣言」

のろはかるた

- ① わたし達の街 ほこりなくて 誇り高い
- ② 看板も
- ③ ごみ消えて 効果挙げ 寄り添って 歩く姿美しい
- ④ 護美の歩道に支えられ
- ⑤ たばこのポイ捨ては 貴方の良心も捨てている
- ⑥ 礼儀作法 習慣付けよう
- ⑦ ポイ捨て防止の行動から 掃除の対象物 自然発生ゴミ 自分のゴミはマイバッグで



編集後記

老眼の人に朗報！お気づきでしょうか？今紙面より活字が大きくなりました。その分文字数は減ってしまいましたが、より読みやすく解りやすい内容に努めていきたいと考えております。ところで景気が底を打つたと発表が。明るい兆しに期待してみましよう。ここで本当に明るい話題を一つ、そうですね！いよいよサッカーのワールドカップが開催されます。頑張れニッポン！でも寝不足にご注意を・・・

広報部 石井正彦